

診療局：呼吸器外科

＜スタッフ紹介＞

役 職	スタッフ名
部長兼呼吸器センター長	土井 貴司
医 長	磯野 友美(12月退職)
非常勤医員	高橋 朋宏

＜特色と概要＞

当科は呼吸器外科学会専門医制度による認定修練施設である。対象疾患は肺癌、転移性肺腫瘍、気胸、膿胸、縦隔腫瘍、胸部外傷などがある。

＜実績＞

【外来診療】

外来診療日は水曜の午前午後と木曜の午後で、月曜を肺癌2次検診にあてた。2025年度の外来診療実績は、外来延べ患者数は2,563人、1日平均10.6人であった。このほか救急外来で気胸に対して胸腔ドレーン挿入を臨時で行った。

【入院診療】

入院病床は8階海側病棟で、定数を5床から6床に増床した。入院診療実績は、延べ入院患者数は3,136人、1日平均8.6人であった。また他科の気胸や胸水貯留に共診で対応した。

【手術】

手術室での呼吸器外科の予定手術枠は、火曜日の1日枠と木曜日の午前枠。2025年度の手術件数は123件と増加し、胸腔鏡下手術を主に施行した。

【気管支鏡検査】

泉南新家クリニックの吉野谷清和先生の協力をえて、60件を施行し、EBUS-GS法やEBUS-TBNA法を積極的におこなった。病理診断科からは細胞検査士によるベッドサイドでの迅速細胞診の協力をえた。

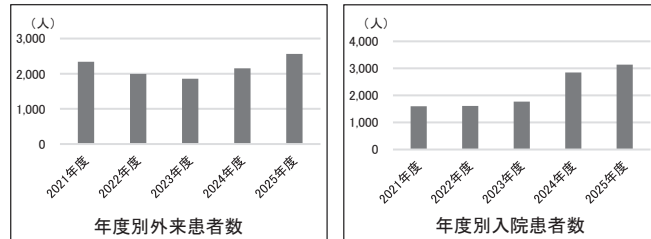
【がん薬物療法】

再発や切除不能症例に対してコンパニオン診断とPD-L1検査の結果をみて、肺癌診療ガイドラインに準じたがん薬物療法を施行した。1次治療17件、2次以降は4件、術後補助療法4件、CRT後治療1件であった。また岸和田市民病院に依頼してがん遺伝子パネル検査を4件おこなった。

【放射線療法】

放射線治療センターの協力をえて、化学放射線療法3件、緩和的照射を含めた放射線単独療法8件を行った。

患者数(外来及び入院、延べ人数の推移)



2025年度の手術実績

(件)

疾患名	件数
肺癌	48
転移性肺腫瘍	13
気胸	36
膿胸	10
縦隔疾患	2
横隔膜疾患	1
外傷	1
そのほか	12
合計	123

＜今年度の成果と来年度への抱負＞

例年通りに手術を低侵襲で施行し、気管支鏡やがん薬物療法への対応もおこなった。

今後とも地域からの紹介に対応し、患者に質の高い医療を提供する。